

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日より

平成 31 年 3 月 31 日まで

I 事業概況

我が国の国内情勢は、依然として個人消費に力強さを欠くものの、経済が引き続き穏やかな拡大傾向を続ける中で、需給ギャップも一昨年よりプラスに転じ、賃金も上昇を続けており、もはやデフレではない状況に達したと言えます。今こそ人手不足・少子高齢化・低い生産性・地方の疲弊など、我が国の構造的課題の解決に向け、生産性の向上などのサプライサイドの経済政策を推し進めるとともに、社会保障の持続可能性の向上と財政健全化にも取り組むべきであります。

国内情勢が大きく変化する中、民間企業も自己変革に取り組みねばなりません。深刻化する人手不足にどう対応していくのか、AI・IoTなどの第4次産業革命における技術革新をどのように活用して自らの生産性を高めていくのか、海外市場を自らの成長にどう結び付けていけばよいのか。不確実・不透明な時代であるからこそ、企業経営者は目の前の課題をむしろチャンスとして前向きに捉え、自ら果敢に挑戦すべき時を迎えています。

そうした厳しい環境の中、本協会では業界の発展を懸け、各企業が強固な組織をもって数々の事業に取り組んでまいりました。

「台東ファッションザッカフェア」「ジャパングリエーション」に参加し、百貨店やネットでの販売、展示会への出展等、新規開拓・販路拡大に繋がりました。

平成30年度の「信頼のマーク」PR事業は、東京地区（千葉：幕張）でイベントを開催し、一般消費者に直に見て、触れてもらうことにより、「信頼のマーク」に定められた“日本製かばん”の優位性・技術力・信頼性を広く周知しました。

日本鞆ハンドバッグ協会では、技術認定事業で「第8回技術認定試験(皮革部門)」を東京・名古屋・大阪・豊岡の4地区で実施しました。最終年度となる「JAPAN BRAND 戦略プロジェクト」事業では、第4回鞆・ハンドバッグ・小物業界の「JAPAN BRAND 戦略④」と題したセミナーを開催し、「JAPAN BRAND 戦略・調査研究報告書」を作成・配布しました。

品質表示ラベル推進事業は関係各位のご協力により円滑に推進しました。

また、PL事業など他の事業も関係団体とタイアップするとともに、東京都・台東区などへ要望・陳情を行いました。

1. 靴産業の振興事業に関する指導及び協力

1) 日本製かばん「信頼のマーク」表示に関する事業

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(1) 出荷実績

企業数 26社

グレー 968,500枚 ワイン 46,000枚 計 1,014,500枚

(2) 協力企業名

(順不同)

| No. | 企業名 | No. | 企業名 | No. | 企業名 |
|-----|--------------|-----|-----------|-----|----------------|
| 1 | (株)青木 | 11 | 田上靴製作所 | 21 | (株)マルヨシ |
| 2 | (有)五十嵐製作所 | 12 | (株)チヨダ | 22 | 山一インターナショナル(株) |
| 3 | (株)石川トランク製作所 | 13 | (株)土屋靴製造所 | 23 | (株)山岸 |
| 4 | 猪瀬商店 | 14 | (株)藤英 | 24 | (株)吉田 |
| 5 | (株)榮伸 | 15 | ナース靴工(株) | 25 | (株)羅羅屋 |
| 6 | 大峡製靴(株) | 16 | (有)中澤 | 26 | らんどーる(株) |
| 7 | (株)神田屋靴製作所 | 17 | (株)ネギシ | | |
| 8 | 木内靴製作所 | 18 | 樋口靴工房(株) | | |
| 9 | (株)協和 | 19 | (有)藤靴囊所 | | |
| 10 | 甲陽産業(株) | 20 | 丸学商店 | | |

(3) 歴年別信頼のマーク出荷数量表

| 地区別 年度 | 計 | (一社)東京靴協会 | 大阪靴協会 | (協)名古屋靴協会 | (一社)豊岡靴協会 |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|------------|
| 平成5年 | 2,721,000 | 865,500 | 1,111,500 | 123,500 | 620,500 |
| 平成6年 | 4,207,500 | 897,500 | 1,332,000 | 316,500 | 1,661,500 |
| 平成7年 | 5,141,000 | 1,371,500 | 1,635,000 | 362,500 | 1,772,000 |
| 平成8年 | 4,381,500 | 1,128,500 | 1,216,000 | 321,000 | 1,716,000 |
| 平成9年 | 3,819,000 | 1,103,000 | 818,500 | 309,000 | 1,588,500 |
| 平成10年 | 4,396,100 | 1,415,100 | 1,307,500 | 219,000 | 1,454,500 |
| 平成11年 | 4,108,000 | 1,414,500 | 1,088,000 | 216,000 | 1,389,500 |
| 平成12年 | 3,397,500 | 1,197,000 | 951,000 | 193,000 | 1,056,500 |
| 平成13年 | 3,023,000 | 1,047,500 | 833,000 | 209,000 | 933,500 |
| 平成14年 | 2,939,500 | 887,000 | 830,500 | 217,500 | 1,004,500 |
| 平成15年 | 2,914,000 | 797,000 | 836,000 | 215,000 | 1,066,000 |
| 平成16年 | 2,737,500 | 957,000 | 596,000 | 185,500 | 999,000 |
| 平成17年 | 2,639,000 | 923,500 | 510,500 | 127,500 | 1,077,500 |
| 平成18年 | 2,490,500 | 929,500 | 463,000 | 165,500 | 932,500 |
| 平成19年 | 2,555,500 | 962,000 | 451,500 | 131,500 | 1,010,500 |
| 平成20年 | 2,501,000 | 858,500 | 493,000 | 151,500 | 998,000 |
| 平成21年 | 2,007,500 | 752,000 | 435,500 | 162,000 | 658,000 |
| 平成22年 | 2,184,800 | 765,000 | 479,500 | 156,500 | 783,800 |
| 平成23年 | 2,353,000 | 968,000 | 533,800 | 150,500 | 700,700 |
| 平成24年 | 2,490,200 | 1,171,000 | 475,700 | 160,500 | 683,000 |
| 平成25年 | 2,556,500 | 1,110,500 | 533,500 | 189,500 | 723,000 |
| 平成26年 | 2,492,000 | 1,086,500 | 445,500 | 168,500 | 791,500 |
| 平成27年 | 2,771,500 | 1,116,000 | 622,500 | 222,500 | 810,500 |
| 平成28年 | 2,563,000 | 1,017,000 | 524,000 | 214,000 | 808,000 |
| 平成29年 | 2,701,500 | 1,034,000 | 671,000 | 206,500 | 790,000 |
| 平成30年 | 2,774,500 | 1,014,500 | 577,000 | 251,500 | 931,500 |
| 累計 | 78,866,100 | 26,789,100 | 19,771,000 | 5,345,500 | 26,960,500 |

① (一社) 日本鞆協会「信頼マーク」について

○ キャッチコピー

知っていて安心! 「信頼」のマーク

1. 日本のかばんに信頼のマークがつけました。
2. マークが保証する信頼と技術と心。
3. 安心の道しるべの目印のマークです。

今や世界の経済動向は、片時も目が離せなくなりました。

我が国のかばん市場は国際化の中、さまざまな形で混乱を招いています。

信頼のマークを表示した、日本のかばんをもっともっと社会にPRを。

そして、新たな活路を開拓してまいります。

信頼のマークは1枚4円です。

お問い合わせは…

一般社団法人 日本かばん協会

一般社団法人 東京鞆協会

大 阪 鞆 協 会

協 同 組 合 名 古 屋 鞆 協 会

一般社団法人 豊岡鞆協会

2) 販売促進に関する「信頼のマーク」PR事業

(1) 「信頼のマーク」PRキャンペーン事業

鞆と深い関係にある“お出かけ”“旅”をモチーフに、インスタグラマーによる“日本製かばんでお出かけしよう”キャンペーンと連動して展開。旅などの情報を発信している人気のインスタグラマーに日本製かばんを持って旅をしてもらい、その画像と日本製かばんの使用感、イベント情報などをSNS等で情報発信、拡散。

並行して消費者に直に触れ合うイベント「かばんフェス2018」を開催。

1) キャンペーン概要

「信頼の日本製かばんでお出かけしよう!」キャンペーン

2) キャンペーン期間：平成30年7月1日～8月31日まで

3) イベント概要

日 時：平成30年7月28日(土) イオンモール幕張新都心グランドコート

催事内容：①展示コーナー

お出かけかばん展示

インスタグラマーが「お出かけ」の際の旅の様子・情報パネルを展示。

お出かけかばんフォトスポット

お出かけかばんを持って撮影できるフォトスポットを設置。写真を撮ってSNSにアップしてもらおう。

お出かけかばん人気投票

「お出かけかばん」の投票ボードに気に入ったかばんに信頼のマークシールを

貼るとビンゴカードプレゼント

ランドセル展示

12本の日本製ランドセルを展示。配布されるチラシにて抽選でプレゼント
ランドセルフォトスポット

入学イメージの背景パネルを設置。展示ランドセルの撮影にてSNSに投稿。
日本鞆協会関連事業をパネルで紹介

技術認定事業・職人養成学校（アルチザンスクール）

YKKコーナー

ジャンボファスナー・パネル展示

②体験コーナー

ミニボストンやネームタグ、ファスナーストラップ、かばんグリーティング
カード（塗り絵）等の製作を体験

③縫製実演ステージ

④ビンゴ大会

「お出かけかばん」や縫製実演のかばん等をプレゼント

4) 広 報

開催告知：日本鞆協会ホームページ（7月1日～8月31日）

インスタグラマーによるコメント投稿

5) 抽 選 日：平成30年7月28日（土）イベント会場にて

6) プレゼントかばん協力企業名

（順不同）

| | | |
|-----------|-----------|-----------------|
| (株) 高 木 | エ ー ス (株) | (株) ク ロ ス ラ イ ン |
| (株) シ ノ ダ | (株) 辰 巳 | ラ ン ド セ ル 工 業 会 |

(2) オプションPR

①パートナー・オブ・ザ・イヤー 2018 「いい夫婦の日」に協賛名義で参加、受賞者2組お
よび関連イベントにかばんをプレゼント

開催日時：平成30年11月12日（月）

開催場所：原宿東郷記念館 オランジェール / 饗の庭

受 賞 者：陣内孝則・陣内恵理子ご夫妻

庄司智春・藤本美貴ご夫妻

プレゼントかばん協力企業名：(株) 吉田・(株) 協和・サンコー鞆 (株)

(3) ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）による「日本製かばん」の認知向上施 策事業 —Instagramプロモーション施策—

人気のインスタグラマーに"お出かけ"旅"をモチーフに「日本製かばん」を持ってお出
かけしてもらい、情報を発信。日本製かばんについて広く理解促進を目指した。

プレゼントかばん協力企業名

| | | |
|----------------|-----------|---------|
| (株) クロ ス ラ イ ン | (株) 高 木 | (株) 辰 巳 |
| (株) シ ノ ダ | エ ー ス (株) | |

3) 情報及び調査・研究に関する事業

(1) 情報の提供事業

- PL 法／製造物責任法に関する資料の収集及び情報の提供を行った。／団体保険特約
- 中小企業関係資料の収集及び提供を行った。
- 中小企業施策パンフレット等を配布した。
- 中小企業関係法令、制度の解説等関係資料を配布した。
- 中小企業だより
- 会報／JLIA だより

(2) 調査・研究事業

- 情報化に関する調査・研究を行った。
- 特許制度及び実用新案制度の普及についての調査研究を行った。
- 東京都の地域振興対策と関連する研究を行った。
- 関係官庁、関係団体の調査及び照会に対する協力を行った。

4) かばん類の普及宣伝に関する事業

(1) 台東ファッションザッカフェア2018

① 第29回ザッカデザイン画コンペティション

| 各 賞 | 各 部 門 | 作 品 名 | 応募総数 3,281 点 |
|---------|--------------|------------------------|-----------------|
| 大 賞 | 靴部門 | Samu shoes | |
| 最優秀作品賞 | 靴・バッグ部門 | Marshmallow | |
| | ベルト・サスペンダー部門 | REVIVAL | |
| | 帽子部門 | バイカラー帽子 | |
| | 革小物部門 | サスティナビリティ巾着ポーチ | |
| 審 査 員 賞 | 帽子部門 | バイカラー帽子 | |
| | 靴部門 | Samu shoes | |
| | 靴部門 | 世界一ラブリーな革靴 | |
| | 靴・バッグ部門 | AMBIGUOUSNESS | |
| 松屋銀座賞 | 靴・バッグ部門 | Lin Tote/Crossbody Bag | |

表彰式 平成30年12月19日(水) 17時から19時

MIRROR リバーサイドカフェシエロイリオ(台東区蔵前2丁目)

大賞・最優秀賞・松屋銀座賞作品の製品化協力社名（令和元年秋頃銀座松屋の催事場で展示及び販売）

| | | |
|-------|---|--------------------|
| 大賞 | 「Samu Shoes サム シューズ」(靴部門) | 製作 (株) ヴァーブクリエイション |
| 最優秀賞 | 「Marshmallow マシュマロウ」靴・バッグ部門 | 製作 (有) 清川商店 |
| | 「REVIVAIL リバイバル」ベルト・サスペンダー部門 | 製作 (有) 吉沢商店 |
| | 「サスティナビリティ巾着ポーチ」革小物部門 | 製作 (株) 三和袋物 |
| | 「バイカラー帽子」帽子部門 | 製作 東ハット(株) |
| 松屋銀座賞 | 「Lin Tote/Crossbody Bag リン トート / クロスボディバッグ」 | 製作 (有) 丸ヨ片野製鞆所 |

② 第28回ザッカデザイン画コンペティション展示・販売会の開催

前回のザッカデザイン画コンペの展示・販売会を開催

日程：平成30年10月24日～10月30日（7日間）

大賞・各部門最優秀賞作品のサンプル展示

| | | |
|---------------|-------------------|---------------|
| 大賞作品 | 「CONNECTION」(ベルト) | 製作 (有) 吉沢商店 |
| 靴部門最優秀賞作品 | 「Mid Night」 | 製作 (有) デコルテ |
| 靴・バッグ部門最優秀賞作品 | 「CONNECTION」 | 製作 秋元袋物工藝 (有) |
| 帽子部門最優秀賞作品 | 「tsunagari」 | 製作 東ハット(株) |
| 革小物部門最優秀賞作品 | 「double face」 | 製作 革包司博庵 |

松屋銀座賞の販売

松屋銀座賞「エッグリュック」 製作 (株) 猪瀬

③ 百貨店等でのフェア参加企業各社のP Bの販売の実施

小田急百貨店新宿2階 サンドリーズアレー<スィングスペース>での

「Thanks Fathers Day～TAITO GIFT SELECTION～」

日程：平成30年6月6日～6月19日（14日間）

出展ブランド：3社

靴部門：Flathority (株) 猪瀬

(2) 第98回東京レザーフェア（2019 春夏コレクション）

協同組合資材連主催の皮革素材関連の展示会

開催日：平成30年5月24日（木）～25日（金）

会場：都立産業貿易センター台東館

出展企業：皮革販売 / (株) 協進エル・(株) ストック小島

副資材 / 川村通商(株)・モリト(株)・トップラン(株)

第99回東京レザーフェア（2019-20秋冬コレクション）

開催日：平成30年12月6日（水）～7日（金）

会場：都立産業貿易センター台東館

出展企業：皮革販売 / (株) 協進エル・(株) ストック小島

副資材 / 川村通商(株)・モリト(株)

5) 海外展示会出展参加事業

(1) 国際バッグ・雑貨見本市 (MIPEL 9月展)

- ① 実施日及び開催場所
 平成30年9月16日～9月19日
 イタリア・ミラノ (フィエラ・ミラノ展示会場)
- ② 出展企業 : (株)土屋鞆製造所

(2) PROJECT Las Vegas展

- ① 開催日及び開催場所
 平成31年2月5日～7日
 ラスベガス
- ② 出展企業 : (株)ウノフク

(3) APLF 2019展ファッション・アクセス展 (製品展) 及びMM&T展 (素材展)

- ① 開催日 : 平成31年3月13日～3月15日 香港
- ② 出展企業 : 《製品展》ナース鞆工 (株)

2. 家庭用品品質表示法の規定による鞆の品質を表示する事業に関する指導及び協力

家庭用品品質表示法に基づく皮革製かばんの品質表示のPRと消費者にレザーマークの信頼性を高めるとともに、鞆業界の振興発展に努めた。

平成30年度ラベル出荷状況

() 内は牛ラベル以外

| 年 月 | 東 京 | 大 阪 | 名古屋 | 豊 岡 | 合 計 |
|-------|-------------------|-------------------|-----|--------|-------------------|
| 30年4月 | 0 | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 0 |
| 5月 | 0 | 0 | 0 | 20,000 | 20,000 0 |
| 6月 | 40,000 | 5,000 | 0 | 0 | 45,000 0 |
| 7月 | 30,000 (5,000) | 35,000 (1,000) | 0 | 0 | 65,000 (6,000) |
| 8月 | 0 | 30,000 | 0 | 0 | 30,000 0 |
| 9月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 0 |
| 10月 | 0 | 15,000 | 0 | 0 | 15,000 0 |
| 11月 | 30,000 | 30,000 | 0 | 0 | 60,000 0 |
| 12月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 0 |

| | | | | | |
|-------|--------------------|--------------------|-------------|-------------|--------------------|
| 31年1月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2月 | 0 | 0 | 15,000 | 5,000 | 20,000 |
| 3月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 100,000 (5,000) | 120,000 (1,000) | 15,000 0 | 25,000 0 | 260,000 (6,000) |

| | | | | | |
|-----|--------------------|---------------------|-----------------|-------------|---------------------|
| 前年度 | 142,000 (1,000) | 186,000 (33,000) | 20,000 (500) | 25,000 0 | 373,000 (34,500) |
| 前年比 | 70.4% | 64.5% | 75.0% | 100.0% | 69.7% |

3. 靴産業に関する情報の収集及び提供

1) PL法の対応と団体保険制度に関する事業

製造物責任法に基づくPL法対応策とPL保険〈あいおいニッセイ同和損害保険(株)〉団体契約を締結し、靴業界独自のPL保険制度の加入と普及促進に努め、商品の安全性等取扱説明書(注意)に基づいて、会員企業経営の安定のために事業を行った。

(1) PL団体保険加入状況

| 団体名 | 加入者数 | 保険料 |
|-----------|------|------------|
| (一社)東京靴協会 | 41社 | 1,400,450円 |
| 大阪靴協会 | 36社 | 1,294,120円 |
| (協)名古屋靴協会 | 15社 | 346,250円 |
| (一社)豊岡靴協会 | 47社 | 818,680円 |
| 合計 | 139社 | 3,859,500円 |

(2) PL事故事例

| 事故の種類 | 件数 | 損害金額 |
|--------|----|----------|
| 人身事故関連 | 1件 | 7,018円 |
| 洋服関連 | 4件 | 100,440円 |
| その他 | 1件 | 52,326円 |
| 合計 | 6件 | 159,784円 |

- 前年に比べ事故の件数、事故支払金額ともに減少傾向にあります。
- ◎ 縫製の不具合や色落ちによる衣服への損害事故が多く発生しています。
- ◎ キャリーケースのタイヤのねじが外れた事による打撲の事故や、縫製の不具合で靴のチャックに隙間ができ、そこから万年筆が落下して紛失する事故も発生しています。

2) 団体保険、火災・生命共済の他、自動車共済保険等の損害保険の各種制度の普及とその加入促進を行った。

全国的に火災を始め種々の災害事故が増加しており、組合員各位におかれましては、これ等事故の予防と万一への対策には十分ご配慮の事とは存じますが、万全の保障措置をはかられるよう各種保険制度への加入と普及につとめました。

| 種 類 | 火災共済 | 自動車共済 | 自動車事故共済 |
|-------|------|-------|---------|
| 加入者件数 | 160件 | 73件 | 9件 |

4. 会館の管理及び運営

鞆会館のテナントの整備と施設利用者の利便を図るための運営強化とその充実確保に努めた。

- 1) 多目的ホール使用要綱により、利用者の拡大と普及促進を図った。
- 2) テナントの環境整備と相互扶助の精神をもって交流を深めた。
- 3) ソフトドリンク等の自動販売機の管理を行った。
- 4) FAX・コピー等の事務代行を行った。

5. 会員の従業員等の福利厚生に寄与する事業

1) 会員、家族、従業員の福利増進のために慰安会を開催した。

(1) 春の慰安会

- ①日 時 平成30年4月7日(土) 午前10:00～午前11:00
- ②集合場所 (株)高崎(待乳山聖天前)
- ③場 所 隅田公園
- ④会 費 1名700円(弁当・飲み物・菓子配布)
- ⑤参加人数 89名

6. 関係各機関との連絡及び協調

1) 建議陳情に関する事業

- (1) 平成30年度中小企業関係税制改正に関する要望を行政宛に陳情した。
- (2) 平成30年度中小企業対策予算の確保に関する要望を行政宛に陳情した。

2) 指導連絡に関する事業

- (1) 国、東京都、地方公共団体との連絡と周知を行った。
- (2) 皮革産業団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (3) ハンドバッグ業界とタイアップを図り活性化に努めた。
- (4) 関係友好団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (5) 関係機関に対し、要望、陳情を行った。
- (6) 異業種との交流と融合化を進めた。

7. 鞆ハンドバッグ コラボ委員会の活動

1) 各特別委員会事業概要

◆呼称標準化事業（標準用語集の販売を継続）

「鞆・ハンドバッグ・小物標準用語集」の販売実績

平成24年6月～平成30年3月まで 4,510冊

平成30年4月～平成31年3月まで 203冊

計 4,713冊

◆技術認定事業

①第7回技術認定試験 認定証授与式を開催

開催日 : 平成30年9月11日(火)

会場 : 恵比寿ガーデンプレイス ザ・ガーデンルーム

②第8回技術認定試験を実施した。

8回目となる鞆・ハンドバッグ・小物紳士・小物婦人の4部門で1級・2級・3級の認定試験を行った。

受験申請者は、1級21名、2級49名、3級87名で計157名で昨年に引き続き参加人数が多かった。

1級・2級の試験は東京（一部豊岡）、3級試験は、東京・名古屋・大阪及び豊岡の4地区で実施した。

最終合格者は、1級は鞆部門1名、ハンドバッグ部門無し、小物部門6名の計7名、

2級は鞆部門8名、ハンドバッグ部門4名、小物部門19名の計31名、

3級は鞆部門45名で、ハンドバッグ部門21名、小物部門17名の計83名で8月以降に認定証授与式の予定。

◆ジャパンプランド調査事業

「生産価値（ライフサイクル・バリュー）の形成」と「顧客接点網の構築」を目指し、マーケティング・ICT・生産という3つのプラットフォーム形式に向けた取り組みを進めて来た JAPAN BRAND 戦略プロジェクト。

今回のセミナーでは各プラットフォームのワーキンググループ委員長より今年度の活動報告と

ビジネスモデルおよびファッションの分野における第一人者を講師に4回目となる講演会を開催した。

「鞆・ハンドバッグ・小物業界のJapan Brand戦略④」セミナー

開催日時：平成31年3月7日(木)

開催場所：ヒューリックホール浅草橋

2) 日本鞆ハンドバッグ協会第8回通常総会

平成30年7月18日(水)に第8回通常総会が台東区上野公園「精養軒」で開催された。その後、来賓も含め合同懇親会が開催された。

各議案の審議

第1号議案 平成29年度事業報告承認の件

各委員会の進捗状況及び活動指針

第2号議案 平成30年度事業計画承認の件

第3号議案 平成29年度決算関係書類承認の件

第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件

第5号議案 その他

8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 会議事項

(1) 総会

① 総会の種類 平成30年度定期総会

② 開催日時 平成30年5月18日(金) 午後3時

③ 開催場所 東京都台東区蔵前4丁目16番3号

「東京鞆会館」

④ 会員総数 106人

⑤ 出席者数 72人 内訳 本人出席 15人

委任状出席 57人

⑥ 議事の経過の要領及び議案別の議決結果

第1号議案 平成29年度事業報告承認の件(原案通り承認)

第2号議案 平成29年度収支決算書報告承認の件(原案通り承認)

第3号議案 平成30年度事業計画決定の件

第4号議案 平成30年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法の決定の件

第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

2) 理事会（5回）

| 開催回数 | 日時・場所 | 議案 |
|------|---|--|
| 1 | 平成 30.4.18 午後 3 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 13 名 | 東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成 29 年度決算について（東京靴協会・東日本靴工業組合） 2. 平成 30 年度事業計画及び収支予算案について（東日本靴工業組合） 3. 退会承認について 4. 春の慰安会実施報告について 5. 定期総会ならびに全国総会について 6. その他 |
| 2 | 平成 30.6.19 午後 3 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 12 名 | 東日本靴工業組合合同理事会 1. 一般社団法人日本靴協会通常総会について 2. 退会承認について 3. その他 ①日本靴ハンドバッグ協会総会について 平成 30 年 7 月 18 日（水） 上野「精養軒」 ②暑気払いについて |
| 3 | 平成 30.10.16 午後 3 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 14 名 | 東日本靴工業組合合同理事会 1. 日本皮革製品マイスターについて 2. 平成 30 年度第 8 回技術認定試験について 4. その他 今年度の予定について |
| 4 | 平成 31.2.18 午後 4 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 11 名 | 東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成 31 年度予算（案）について（東京靴協会） 2. 全国団体会議経過報告について 3. 春の慰安会開催について 4. 退会承認について 5. その他 |
| 5 | 平成 31.3.19 午後 4 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 11 名 | 東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成 31 年度事業計画決定の件（東京靴協会） 2. 平成 31 年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件（東京靴協会） 3. 「信頼のマーク」値上げについて 4. 退会承認について 5. 春の慰安会開催について 6. その他 |

3) 合同暑気払い懇親会

東日本鞆工業組合との合同暑気払い懇親会を開催した。

日 時 : 平成30年8月24日(金) 午後6時より

場 所 : 浅草橋「金太楼寿司」

4) 合同忘年会に関する事業

東日本鞆工業組合との合同忘年懇親会を開催した。

日 時 : 平成30年12月13日(水) 午後6時半より

場 所 : 上野「鰻割烹 伊豆榮 不忍亭」

5) 新年合同懇親会に関する事業

東京鞆協会・東日本鞆工業組合およびハンドバッグ業界との共催による新年合同交礼会を開催、来賓をめぐり190余名の参加。和やかに歓談し新年の抱負を語り合った。

日 時 : 平成31年1月8日(金) 午前11時開会

場 所 : 上野精養軒 3階「桜の間」

6) アフターサービスに関する事業

かばん類に関する相談等すべてのアフターサービスの運動を展開した。

(1) 国民生活センター

(2) 都道府県消費生活センター

(3) 一般消費者

7) 会員の異動状況

一般社団法人 東京鞆協会

| 種類別 | 区 分 | 期首会員数 | 期中異動 | | 期末会員数 |
|------------|-----|-------|------|-----|-------|
| | | | 加 入 | 脱 退 | |
| 小 売 業 | | 13 | | | 13 |
| 卸 売 業 | | 24 | 1 | 1 | 24 |
| 製 造 業 | | 41 | | 1 | 40 |
| 金具・ファスナー部 | | 20 | | 6 | 14 |
| 皮 革・ 染 革 部 | | 6 | | | 6 |
| ビニール・合成皮革部 | | 2 | | | 2 |
| 合 計 | | 106 | 1 | 8 | 99 |

8) 一般社団法人東京鞆協会の概要

(1) 協会の名称及び住所

一般社団法人 東京鞆協会

〒111-0051 東京都台東区蔵前4丁目16番3号

TEL 03(3862)3511(代)

FAX 03(3862)3520

(2) 会員の資格

かばん類の製造、卸売、小売業及び各種金具類、製革染色、皮革、ビニール合成皮革等原料の販売を営み法人の目的に賛同して入会した個人または法人。

(3) 会員の地区

東京都

(4) 協会の沿革

- | | | |
|--------|------------|--------------------------------------|
| ① 創立総会 | 昭和25年1月25日 | 東京鞆協会(任意) |
| ② 創立総会 | 昭和42年8月1日 | 社団法人東京鞆協会(法人) |
| (組織変更) | | |
| ③ 設立認可 | 昭和42年8月18日 | 東京都(民法第34条の規定による) |
| ④ 登記 | 昭和42年9月1日 | 東京法務局 |
| ⑤ 臨時総会 | 平成23年9月30日 | 公益法人制度改革により一般社団法人への移行承認 東京都への移行申請 |
| ⑥ 移行認可 | 平成24年3月26日 | 東京都(公益法人制度改革関連3法案に基づく) |
| ⑦ 移行登記 | 平成24年4月1日 | 東京法務局 |

(5) 歴代会長

| | | |
|----|-----------|----------------|
| 初代 | 鈴木 寔(故) | <昭和25.1～26.12> |
| 二代 | 清水 福太郎(故) | <27.1～28.12> |
| 三代 | 谷沢 甲七(故) | <29.1～31.3> |
| 四代 | 太田 治四郎(故) | <31.4～33.3> |
| 五代 | 渡辺 定治(故) | <33.4～35.3> |
| 六代 | 井上 徳太郎(故) | <35.4～37.3> |
| 七代 | 飯塚 正治郎(故) | <37.4～39.3> |
| 八代 | 渡辺 善次郎(故) | <39.4～41.3> |

| | | |
|-----------|-----------|-----------------|
| 九代 | 木内貞一郎 (故) | <41.4 ~ 43.3> |
| 十代 | 吉田吉蔵 (故) | <43.4 ~ 45.3> |
| 十一代 (二期) | 大峽幹男 (故) | <45.4 ~ 49.3> |
| 十二代 | 飯塚正治郎 (故) | <49.4 ~ 51.3> |
| 十三代 | 若松種夫 | <51.4 ~ 53.3> |
| 十四代 | 松野茂蔵 (故) | <53.4 ~ 55.3> |
| 十五代 | 渡辺善次郎 (故) | <55.4 ~ 57.3> |
| 十六代 | 坂本祐一 (故) | <57.4 ~ 59.3> |
| 十七代 | 大槌英明 (故) | <59.4 ~ 61.3> |
| 十八代 | 尾関進 | <61.4 ~ 63.3> |
| 十九代 | 太田敏治 | <63.4 ~ 平成 2.3> |
| 二十代 | 依田弘 (故) | <2.4 ~ 4.3> |
| 二十一代 | 尾関進 | <4.4 ~ 6.3> |
| 二十二代 | 吉田滋 (故) | <6.4 ~ 8.3> |
| 二十三代 | 橋本七郎 | <8.4 ~ 10.3> |
| 二十四代 (二期) | 吉田滋 (故) | <10.4 ~ 14.3> |
| 二十五代 (二期) | 安藤敬一 | <14.4 ~ 18.3> |
| 二十六代 | 猪瀬昇一 | <18.4 ~ 20.3> |
| 二十七代 (二期) | 依田光展 | <20.4 ~ 24.3> |
| 二十八代 (二期) | 吉田輝幸 | <24.4 ~ 28.3> |
| 二十九代 | 金澤守利 | <28.4 ~ 現在> |

(6) 会計年度

自4月1日 至3月31日 年1回

(7) 役員の定数

理事 15人以上20人以内
 監事 2人以上 3人以内

| 部 門 | 会 長 | 副 会 長 | 会 計 理 事 | 理 事 | 監 事 |
|-------|-----|-------|---------|-----|-----|
| 工 業 | 1 | 1 | | 8 | |
| 卸 業 | | 2 | 1 | 3 | |
| 小 売 業 | | | | 1 | |
| 材 料 業 | | | 1 | | 2 |
| 合 計 | 1 | 3 | 2 | 12 | 2 |

(8) 任 期

理 事 2年 監 事 4年

一般社団法人 東京靴協会役員

(平成30年5月18日改選)

1. 理事・監事

| | | | |
|---------|---------|-----|---------|
| 理 事・会 長 | 金 澤 守 利 | 理 事 | 高 橋 健 一 |
| 〃 ・副会長 | 飯 塚 貴 志 | 〃 | 板 倉 浩 |
| 〃 〃 | 佐 藤 吉 博 | 〃 | 大 峽 廣 男 |
| 〃 〃 | 依 田 光 展 | 〃 | 猪 瀬 昇 一 |
| 〃 会 計 | 加 藤 賢 治 | 〃 | 金 宮 秀 王 |
| 〃 〃 | 川 村 洋 三 | 〃 | 澤 浦 正 |
| 理 事 | 吉 田 輝 幸 | 〃 | 丸 吉 裕 和 |
| 〃 | 新 川 皓 介 | 〃 | 中 村 徳 光 |
| 〃 | 足 立 貢 | 監 事 | 池 上 純 平 |
| 〃 | 片 野 一 徳 | 〃 | 肥 沼 恭 子 |

2. 顧問・参与

| | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 顧 問 | 安 藤 敬 一 | 参 与 | 白 川 善 治 |
|-----|---------|-----|---------|